

## 申 18 号 『変革 2027』の実現に向けた組織再編について」 に関する申し入れ（車両関係） 団体交渉開催！

### 交渉に至った経緯

2022年4月26日に『変革 2027』の実現に向けた組織の再編について」提案されました。職場の説明会では三鷹・豊田車両センターが2023年6月から首都圏本部に集約されると言われたものの、社員からの質問に対し明確に答えられていません。具体的な内容が示されないまま施策実施を迎える事は認められないことから団体交渉を開催しました。

### 団体交渉で明らかになったこと

#### ・車両センターを首都圏本部に集約する目的・メリットやデメリットは

今までの業務のシステムでは、少子高齢化による要員減への対応や、業務内容について上から落ちてくることで連絡の不備等柔軟に対応出来ないことがあった。集約することによって車両センター同士連携がとれるようになり効率的に対応できるとともに、業務のスリム化や支社毎の重複業務を見直すことで生産性向上につながる。

#### ・働き方の変更点・権限移譲されるものについて

企画業務が現場に移管される以外、大きな変更はない。色々な業務と現場にしながら企画業務が出来ることで社員のレベルアップや働きがいの向上につながり、活躍の場が広がっていく。

権限移譲については車両・工事予算費が現場に移譲される。

#### ・所属や異動、兼務について

所属は八王子支社から首都圏本部になる。異動については今まで通り任用の基準に則り行っていく。首都圏本部と車両センター（乗務員で行われている兼務）、車両センター間の兼務については現時点では考えていない。

#### ・体制について

現時点で変更はない。要員についても現時点で変更はない。出面数等変更があれば提案する。

#### ・甲府運輸区駅出のあり方について

甲府統括センターの所属であり、現時点で変更はない。現在行われている兼務については業務に必要であれば行っていく。

等、働き方や体制は明らかになりました。

# しかし！！

# 施策実施日は決まっていない！！

## 実施日は最終的な調整が整い次第示す。

## 施策に伴う教育は施策実施日が決まり次第実施する。

### 発足まで後2か月なのに具体的な実施日は決まっていない、調整中では 施策を担う現場社員の不安や不満は増すばかりだ。

### 安全レベルが向上し働きやすい職場を現場で声を集めて創りだそう！